

HTLV-1母子感染予防対策の 進捗状況について

平成22年10月19日(火)

厚生労働省

HTLV-1母子感染予防対策の進捗状況について

1. マニュアル・啓発用資料の作成・配布

- ①HTLV-1キャリア指導のための手引(医療関係者用)の配布(平成22年3月)
- ②妊婦向け啓発資料を通知(平成22年6月)
- ③HTLV-1母子感染予防保健指導マニュアル(平成6年3月、今年度改訂中)

2. 妊婦健診におけるHTLV-1抗体検査の開始等

- ①平成22年10月6日付けで、通知を改正、発出。
 - ・HTLV-1抗体検査を、妊婦健康診査の標準的な検査項目に追加
 - ・HTLV-1抗体検査を、妊婦健康診査臨時特例交付金に基づく公費負担の対象とできるよう、補助単価(妊婦1人当たり)の上限額を改定
- ②自治体、医師会等に対し、抗体検査実施方法、保健指導・カウンセリングの留意事項等を通知予定。

3. 「円高・デフレ対応のための緊急総合経済対策」における対応等

- 経済対策に、「妊婦健診に対する公費助成の継続等*」が記載されたことを踏まえ、平成22年度補正予算に必要な事業を盛り込むよう、検討中。
- ・平成23年度の妊婦健診(HTLV-1抗体検査含む)公費助成継続のための基金積増し
 - ・HTLV-1母子感染予防のための保健指導・カウンセリング等について、研修会開催、マニュアル・啓発用資料の配布

* II. 3. (1)子育て <具体的な措置>

○妊婦健診に対する公費助成の継続等【厚生労働省】

妊婦が必要な回数(14回程度)の健診が受けられるよう支援するための基金を積み増し、来年度も公費助成を継続できるようにする。また、成人T細胞白血病等の原因となるウイルス「HTLV-1」対策として、妊婦健診に抗体検査を追加するなどの取組を行う。

HTLV-1母子感染予防対策について(案)①

○マニュアル、啓発用資料の作成

	対象者		
	医師等向け	保健師等向け	妊婦向け
国	<p>22年度(補正予算検討中)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療従事者向けマニュアルの印刷 ・HTLV-1キャリアの指導方法 ・HTLV-1キャリアのカウンセリング 等 <p>(* 21年度齋藤班で作成したものを一部改訂する)</p> <p style="text-align: center;">↓</p>	<p>22年度(補正予算検討中)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健指導マニュアルの改訂、印刷 ・HTLV-1感染症、ATLについて ・HTLV-1検査法の基礎知識 ・HTLV-1感染妊婦の管理 ・栄養方法の選択 ・新生児、乳幼児期の管理等 <p>(* 22年度森内班で改訂中)</p> <p style="text-align: center;">↓</p>	<p>22年度(補正予算検討中)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母子健康手帳に挟むリーフレット作成、印刷 ・抗体陽性の妊婦に確認検査、告知の際に使用する冊子の作成、印刷 ・啓発ポスター作製、印刷 <p style="text-align: center;">↓</p>
都道府県	<p>23年度(概算要求)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の実情に応じて、必要な資料を作成、印刷 		
関係学会、団体 (産婦人科・小児科医師、助産師等)	作成・普及に協力		

HTLV-1母子感染予防対策について(案)②

○医療従事者への研修

国	22年度(補正予算検討中) ・各都道府県の指導者となる医師、助産師、保健師を対象とする研修会を開催(東京、大阪)
都道府県	23年度(概算要求) ・全都道府県において、医師、保健師、看護師、助産師向け研修を実施
関係学会、団体 (産婦人科・小児科医師、助産師等)	国、都道府県の研修に協力するほか、独自に研修、周知等を行う(調整中)

○検査体制、保健指導・カウンセリング体制整備

- ・HTLV-1母子感染対策協議会を全都道府県に設置(平成23年度(概算要求))

(参加機関)

- ・都道府県 ・医師会、産婦人科医会、助産師会 ・病院・診療所、助産所
- ・市町村 ・有識者 等

(役割)

- ・都道府県内の抗体検査、保健指導・カウンセリング体制の検討
- ・市町村の検査の実施状況のまとめ
- ・市町村の保健指導・カウンセリングの支援 等

HTLV-1母子感染予防体制(案)

厚生労働省

- ・医療従事者向けマニュアル印刷(22年度)
- ・保健指導マニュアルの改訂、印刷(22年度)
- ・母子健康手帳に挟むリーフレット等作成、印刷(22年度)
- ・医療従事者研修の実施(22年度)
- ・HTLV-1母子感染対策事業の実施(23年度～)

補正予算検討中

関係学会・団体(産婦人科・小児科医師、助産師等)

- ・日本産婦人科学会、日本産科婦人科医会のガイドラインの改訂(23年4月発行予定)
- ・国・都道府県の行う研修や普及啓発に参加・協力
- ・会員に対して独自に研修、周知

連携



連携



都道府県・都道府県HTLV-1母子感染対策協議会

- ・都道府県内のHTLV-1抗体検査、保健指導・カウンセリング体制の検討
- ・市町村の検査の実施状況のまとめと保健指導・カウンセリングの支援
- ・市町村職員等への研修

保健所、女性健康支援センター

- ・授乳に関する指導・助言、不安や悩みのカウンセリング

市区町村(保健センター)

- ・授乳に関する指導・助言、不安や悩みのカウンセリング

産婦人科医療機関



- ・妊婦健診でHTLV-1抗体スクリーニング検査実施、結果説明(22年度10月から公費負担)
- ・妊産婦の健康管理
- ・確定検査実施、結果説明
- ・授乳に関する指導・助言
- ・不安や悩みのカウンセリング

小児科医療機関



- ・児の検査・フォロー
- ・児の健康管理
- ・授乳に関する指導・助言
- ・不安や悩みのカウンセリング

支援



妊娠中

支援



出産後

